

幼児の主体性とは？

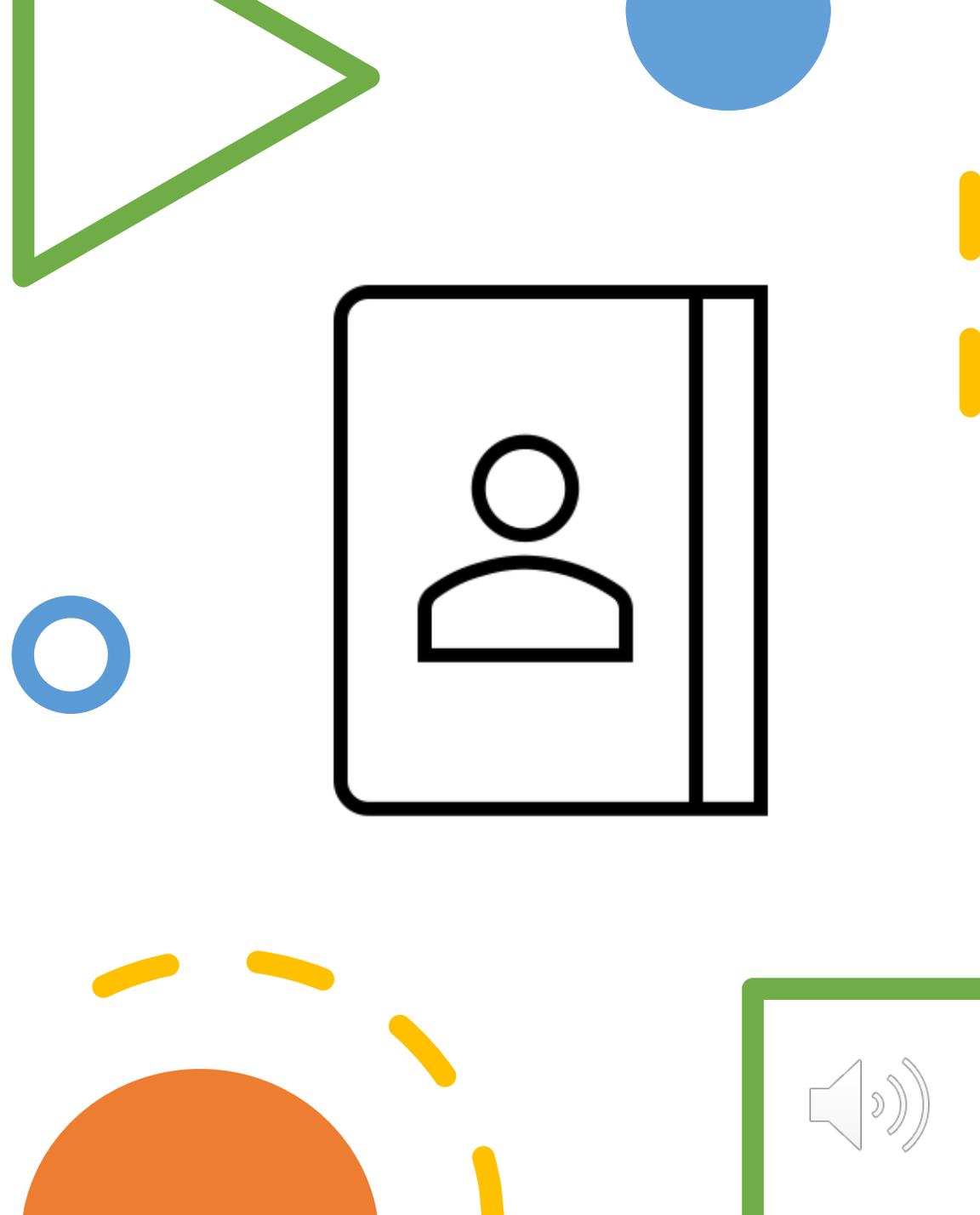
玉川大学 教育学部

たんぽ あやの
田甫綾野



幼稚園教育要領 — 幼稚園教育の基本

- 幼児の主体的な活動をうながす
- 遊びを通しての指導
- 幼児一人一人の特性に応じ、発達の課題に即した指導





子どもの主体性をどう捉えていますか？

習い事の練習
生活習慣
お手伝い

主体的に取り組んでもらいたいと思うけれど実際は





子どもが主体的に 取り組むとは？

子どもの内側からやりたいことが湧き上
がってくる？

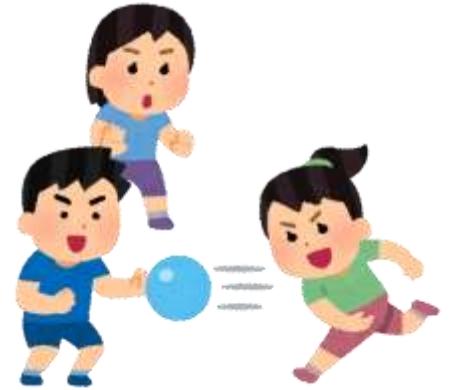
やるべきことを理解して取り組むこと？



幼稚園・保育所での主体性



環境を通して行う



子どもの主体性とは？

- 「子どもの姿」の原因を子どもの「内部」に求めがちです。すなわち「子どもの思い」が表に現れたものが「子どもの姿」である、と。しかし、「子どもの思い」の出発点は子どもの「内部」ではなく、環境との「接点」にあります。

細田直哉「『モノの主体性』と『ヒトの主体性』」
日本保育学会会報第182号（2022.1.4.）より引用



環境の重要性



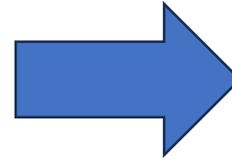
環境とは…
モノ、場、人

楽しそう！
砂場で遊ぼう！



幼稚園や保育所で子どもに何が育ってほしいですか？

- 友達と仲良くする
- 先生に言われたことを聞く
- 集団でのルールを守る
- クラスの活動から逸脱しない
- 遊びを通して成長する
- できないことができるようになる
- 努力する
- 字が書けるようになる
- お行儀よくできる



自分でやってみようと思うこと
やってみたらできたという経験
楽しいことをもっと楽しくしようとするための工夫 など



知識や技能
人との関わり方
自己肯定感、有能感 など



子どもの見方



信頼

欠乏

モデル

モデル

できないこと
を見つけでき
るようにする

持っているもの
を信じる

